



オルブレイド

J3000・4000 シリーズ

開放冷却水系 複合処理剤

工場やビル空調等の冷却水系では、近年、補給水を節約した高濃縮運転が求められる場合が増えているため、配管や熱交換器等の設備に腐食やスケール・スライム付着等の障害が発生しやすく、設備の運転に支障を来すという問題が多くなっております。特にスライムや藻に起因する障害については、従来のスライムコントロール剤では効果が不十分であり防止できない場合が多くなってきております。

オルブレイドJ3000・J4000シリーズは、非塩素系の酸化剤成分を防食・分散剤とともに配合した、業界初の開放冷却水用複合処理剤です。従来の複合処理剤の防食・分散効果を維持しつつ、とりわけスライムコントロール性能が大幅に強化されていますので、負荷が上昇するトップシーズンにおいても、冷凍機等の省エネ運転や冷却塔の美観を維持することが可能になり、良好な冷却水処理を提供します。

特長

高い殺菌・殺藻性能、優れた即効性

酸化系スライムコントロール剤を配合しているため、殺菌効果が高く、優れた即効性を有します。

藻類やレジオネラ属菌に対しても高い処理効果を示し、特に殺藻効果は、従来の複合処理剤にはない効果が得られます。

優れたスケール分散力・防食力

高機能ポリマー配合により、カルシウム系、シリカ系などあらゆるスケール障害を防止します。

高機能ポリマーとアゾール系化合物により、鉄系・銅系材質など幅広い金属に対して、優れた防食効果を発揮します。

環境にやさしい成分を使用

本製品は毒劇物法の毒物、劇物、PRTR法の指定化学物質に該当していません。

また、無機のスライムコントロール剤を配合しているため、従来の有機スラコン系複合剤に比べ、処理水のTOCおよびCODが低減されます。

薬剤濃度自動制御装置「オルチェイサー」に対応

オルチェイサーによる薬剤濃度の自動制御が可能であるため、過小注入による障害の発生や、過剰注入によるコストアップなどを防ぐことができます。

タイプと性状 (下表の値は代表値であり、製品規格値ではありません。)

品番	タイプ		リン	外観	比重 (25)	pH (1wt%, 25)	凍結点 ()	COD _{Mn} (gO/kg)
	スライムコントロール	スケール分散						
J3137	標準	標準	無リン	黄色液体	1.22	12.1	< -5	17
J3237		分散強化	無リン	黄色液体	1.25	12.4		26
J3539		硬度分散強化	微リン	黄色液体	1.26	12.1		27
J4137	高スライム負荷用	標準	無リン	黄色液体	1.25	12.0		17
J4237		分散強化	無リン	黄色液体	1.28	12.3		26
J4539		硬度分散強化	微リン	黄色液体	1.29	12.1		27

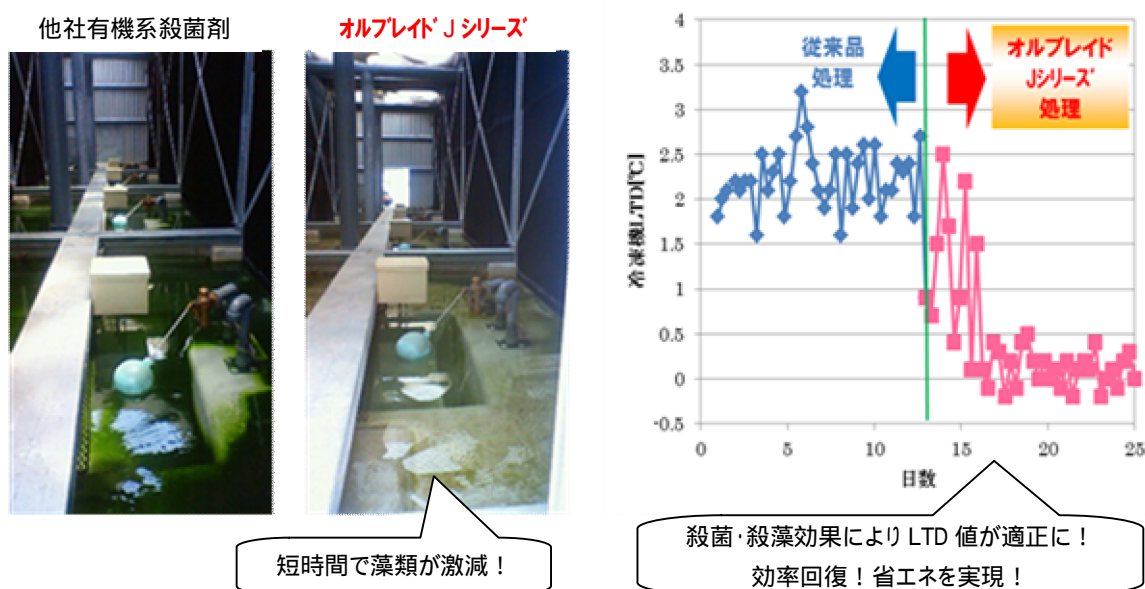
使用方法

- 1) 必ず原液のまま使用して下さい。他の薬品との混合及び希釈は避けて下さい。
- 2) オルチェイサー による薬注制御、または通常の方法(定量、タイマー、補給水比例等)で薬注して下さい。
- 3) 薬注は、冷却塔下部水槽に行くことを推奨します。
- 4) 標準的な処理濃度は以下の通りです。
 - ・常用処理濃度; 循環冷却水中で 250 ~ 450 (g/m³)
 - ・初期投入濃度; 保有水量に対して 250 (g/m³)
 処理濃度はスライム負荷、滞留時間、補給水水質により変わります。くわしくは、別紙の PT69011 をご参照ください。

荷姿

10kg 入:内装:ポリエチレン、外装:段ボール

効果例



取扱い上の注意

- ・取扱いおよび安全情報の詳細は「製品安全データシート」をご参照下さい。
- ・本製品群は刺激性、腐食性がありますので必ず保護具を着用し換気の良い場所で作業して下さい。
- ・皮膚に付着した場合、炎症や水疱を生じる恐れがあります。付着時は汚染した衣服を脱ぎ、多量の流水で、石鹸を用いて触れた部分を洗い流して下さい。皮膚に炎症を生じた場合には医師の手当てを受けて下さい。
- ・眼に入った場合は直ちに大量の水で少なくとも15分以上洗眼し、眼科医の治療を受けて下さい。
- ・換気のよい冷暗所に保管し、開封後は早めにご使用下さい。
- ・有効成分の安定性を維持するため、薬液タンク・ポンプ・ホース等の薬注設備には遮光対策を施してください。
- ・製品の希釈使用は、有効成分の安定性低下を招くため避けて下さい。
- ・薬液タンクや薬注ポンプ等の接液部には次亜塩素酸用のものを使用し、金属類は避けて下さい。
- ・酸類、還元性物質、有機物質等の混入は、有毒ガスの発生及び発熱などを引き起こす可能性があるため、絶対に避けて下さい。

本カタログ記載製品は、場合によっては輸出令による経済産業省の輸出許可が必要になりますので、輸出する場合は必ず当社または販売店にお問い合わせください。

オルガノ株式会社

オルガノホームページ
<http://www.organo.co.jp>

[機能商品事業部]

〒136-8631 東京都江東区新砂1丁目2番8号

TEL03-5635-5214 FAX03-3699-7244

親切とサービスをお届けする販売店

株式会社イーライフ 

〒581-0885 大阪府八尾市神宮寺5-184
 TEL 072-943-6003 FAX 072-943-6009